

あらたな物語が はじまる

今年度の優秀作品と、沖縄を描いた二作品をセレクトして上映

主催 公益社団法人映像文化製作者連盟

後援 文部科学省／経済産業省／映像産業振興機構／日本映画テレビ技術協会／日本アド・コンテンツ制作社連盟／日本ボストロダクション協会／日本映画撮影監督協会／日本映画テレビ照明協会／高度技術社会推進協会／毎日新聞社／日本経済新聞社／映像新聞社／ユニ通信社（順不同）

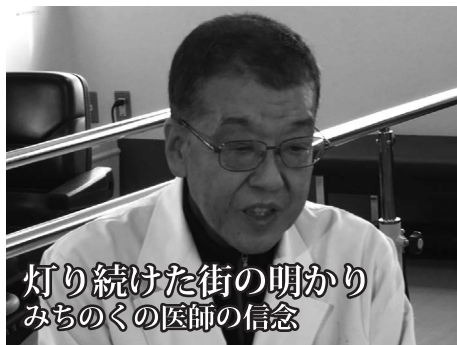
芸術文化振興基金助成事業



秋桜の咲く日



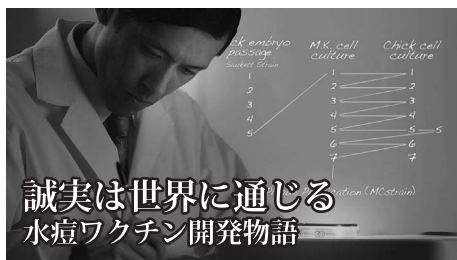
すばる望遠鏡
Hyper Suprime-Cam
世界最大の補正光学系開発



灯り続けた街の明かり
みちのくの医師の信念



Grand Seiko PV 人生時計



誠実は世界に通じる
水痘ワクチン開発物語



はじめ嬉しく、あと悲し
十代の若ものたち、青春の軌跡

映文連アワード 2014 in 沖縄

2/1(日)

会場

桜坂劇場

お問合せ

098-
857-5533
(シネマ沖縄)



ひとまずすめ



UBUGOE



鬼来迎
鬼と仏が生きる里

© (公財) 沖縄芸術文化振興財団／映画社
写真提供：花澤信幸



新宿に生きた縄文人
市谷加賀町二丁目遺跡の発掘



やーさん ひーさん しかーさん
集団疎開学童の証言



ふじ学徒隊

A プログラム

【10:30～】

文部科学大臣賞

秋桜の咲く日 (34 分)

製作：東映 (株)
クライアント：北九州市 / 北九州市教育委員会 / 北九州市人権問題啓発推進協議会

特別養護老人ホームを舞台にアスペルガー症候群の新入介護士の若者と彼を取り巻く先輩介護士や入所者とのコミュニケーションを通じて、発達障害のある人の生きづらさや痛みを描く。

優秀企画賞

灯り続けた街の明かり みちのくの医師の信念 (44 分)

製作：Digital Sound Design SEGAWA / 永井プロジェクト / シネバザール
東日本大震災で津波に襲われた岩手県宮古市で、自家発電装置を備えた防災ビルゆえに医療活動が続けられた医院があった。沿岸地域の医療と防災について示唆に富むドキュメンタリー。

優秀企画賞

誠実の世界に通じる 水痘ワクチン開発物語 (45 分)

製作：(株) 電通テック関西支社
クライアント：(一財) 阪大微生物病研究会

日本でも定期接種化が始まる水痘ワクチンは、日本人医学者の高橋理明が多くの困難を乗り越えて開発したもの。高橋の研究者人生を振り返りつつ、水痘ワクチン開発の経緯を伝える。

C プログラム

【14:50～】

最優秀作品賞 (グランプリ)

すばる望遠鏡 Hyper Suprime-Cam 世界最大の補正光学系開発 (13 分)

製作：(株) イメージサイエンス
クライアント：キヤノン (株)

ハワイ島マウナケア山頂から宇宙を捉える「すばる望遠鏡」。さらに広い視野を求めて開発された Hyper Suprime-Cam に搭載された、キヤノンが開発した主焦点補正光学系のレンズユニットの技術力を伝える。

経済産業大臣賞

Grand Seiko PV 人生時計 (2 分 52 秒)

製作：(株) 東北新社
クライアント：セイコーウオッチ (株)

社会人になってから年老いるまで、生涯につける腕時計。“生活の情景”や“周囲の音響”を走馬灯の如く重ねながら、グランドセイコーの確固たる商品力をアピールする。

審査員特別賞

はじめ嬉しく、あと悲し ～十代の若ものたち、青春の軌跡～ (94 分)

製作：(株) ユニモト

太平洋戦争で戦場へ赴いた少年兵、満州へ移民として入植した少年や従軍看護婦の道を選んだ少女。夢や希望を抱き自らの人生を選んだ十代の彼らがどんな運命を辿ったのか語る証言集。

B プログラム

【12:40～】

優秀作品賞 (準グランプリ)

ひとまずすすめ (30 分)

製作：柴田啓佑

市民課の戸籍係として働く花村美幸。彼氏なし、父と二人暮らしの美幸は三十歳を前に突如「結婚」や「家族」の問題に直面する。今のままではいけないと悩む女性を等身大で描く。

優秀作品賞 (準グランプリ)

鬼来迎 鬼と仏が生きる里 (38 分)

製作：(株) 映映画社
クライアント：(公財) ボーラ伝統文化振興財団

千葉県山武郡横芝光町の虫生集落に伝わる「鬼来迎」という仮面劇。演じるのはわずか 25 戸の集落の男たち。親から子、子から孫へと「鬼来迎」が伝承されていく様を見つめる。

2007 年度 最優秀作品賞 (グランプリ)

やーさん ひーさん しからーさん 集団疎開学童の証言 (41 分)

製作：(株) シネマ沖縄
クライアント：沖縄県平和祈念資料館

体験者の証言をもとに沖縄戦史でも語られることの少なかった学童集団疎開の全体像を描く。「やーさん」はひもじさ、「ひーさん」は寒さ、「しからーさん」はさびしさ。

D プログラム

【16:50～】

優秀作品賞 (準グランプリ)

UBUGOE (25 分)

製作：(株) 電通クリエイティブ X
クライアント：九州朝日放送 (株)

創立 60 周年を迎えたテレビ局 KBC のために制作された、赤ちゃんの産声で音楽をつくるドキュメンタリー。妊婦さんたちの出産に立ち会い、産声を収録。生きる喜びに満ち溢れた音楽が誕生する。

優秀企画賞

新宿に生きた縄文人 - 市谷加賀町二丁目遺跡の発掘 - (23 分)

製作：(株) 日映企画
クライアント：新宿区

骨が溶ける酸性土壌の新宿で縄文期の人骨が！学者達がどよめいた。どうして人骨が残ったのか？最新の分析技術を用いて、今までにない縄文期の人物像が明らかになっていく。

2012 年度 文部科学大臣賞

ふじ学徒隊 (48 分)

製作：(株) 海燕社

沖縄戦に従軍した女子学徒隊の殆どが大勢の死者を出した。しかし、戦死者わずか 3 名にとどまった女子学徒隊があった。それは、なぜか…戦場での生と死をめぐる思いを描いた。

◎前売料金 1 回券：1,000 円 / 1 日通し券：2,500 円

◎当日料金 1 回券：1,200 円 / 1 日通し券：3,000 円